

4月22日 原大沢「福寿草祭」開催

4月21日から23日にかけて原大沢の御魂山公園において、「福寿草祭」が開催されました。

13回目を迎える福寿草祭ですが、約1ヘクタールに及ぶ福寿草の群生地には、例年、毎年多くの観光客が訪れます。「福寿草祭」ですが、当日は、地元住民による特産品の販売や、きのこ汁のサービスなどを行い、来場者を楽しませていました。

福寿草祭は、昨年度は、震災の影響で中止となりましたが、例年4月中旬ごろに行われていきます。来年も同様の時期に行われる予定ですので、お楽しみに。



特産品の販売



のぼり旗が目印です

一高社山夏山頂リフト (木島平スキー場) 運行予定表一

※悪天候または強風時は運休・一時停止する場合があります。

- 5月** 3日(木)～6日、19日(土)、20日(日)
- 6月** 9日(土)～10日(日)、23日(土)、24日(日)
- 7月** 14日(土)～16日(月)、28日(土)、29日(日)
- 8月** 11日(土)～16日(木)、25日(土)、26日(日)

運営時間 / 9:00～16:30

リフト料金(往復) / 大人900円、小人500円

受付・問い合わせ / 電話0269-82-4336

やまびこの丘公園・望郷にこここファーム

高社山 リフト情報

標高1,351mの高社山からの眺望は、最高の一言と言われていると思います。晴れた日は日本海まで望む事が出来ます。

また、山頂にある祠は隠れたパワースポットという話もあります。ふるさと木島平のシンボルとも言える「高社山」に登って、自然と親しみながら、日頃の疲れをいやしてはいかがですか？

村内も一望出来ます



4月28日 木島平の水の歴史を上演

4月28日(土) 木島平村体育館にて、樽川にまつわる歴史「長坂織部の江戸日記」が農民芸術ふう太の杜によって、現代に甦りました。これは、昨年10月に調布市で上演した「村芝居」を木島平村でも上演したいとの想いがあり、今回実現しました。会場となった体育館は、500名を超える来場者があり、関心の高さがうかがえました。

話は、300年以上の前のことです。木島平村には、水を巡歴史(争い)がありました。

水は、人が生きていくうえで非常に大切なものですが、大事なもののだからこそ、昔から水を巡る争いが絶えなかったそうです。

この物語の中心人物は、現大町出身の「長坂織部正重清」という方で、水利権を木島平村と飯山市木島のものだと、江戸幕府に何度も通い詰め、見事に権利を勝ち取ったというものです。



村と村による争い



長坂織部正重清

5月3日 豊作を願って「豊作祈願まつり」

毎年恒例となりました、「豊作祈願まつり」が役場近くの田んぼにて行われました。

うんめえ米づくりプロジェクトの第1作「豊作祈願まつり」は、その名の通り、農産物の豊作を願って行われる神事で、「早乙女によるお田植えの儀」や「木曾馬による耕起」が行われ、今年の豊作を祈願しました。



早乙女による
「お田植えの儀」



下高井農林高校の
木曾馬「馬鈴」

うんめえ米づくりプロジェクト 今後の日程



* 5月27日(日) 午前10時~

「田植え体験」

場所：役場隣、朝日ゴウロ上田

* 9月30日(日) 午前10時~

「稲刈りまつり」

場所：役場隣、朝日ゴウロ上田

* 10月28日(日) 午前10時~

「新米まつりと大収穫祭」

場所：観光交流センター

いずれも、現在の予定ですので、参加の際は木島平村観光協会までお問い合わせください。

(TEL 0269-82-2800)